

令和7年度 第2回

事前申込制

Live配信

千葉県肝炎医療コーディネーター継続研修会

あなたも脂肪肝かも ～脂肪性肝疾患の総まとめ～

日 時

令和8年 1月16日(金)
(2026年) 18:30~19:45 (最長20:00)

配 信

zoom webinar (Live配信)

共 催

千葉県・国立健康危機管理研究機構 肝炎情報センター
厚生労働科学研究費 肝炎等克服政策研究事業
「肝炎ウイルス検査受検率の向上及び
受診へ円滑につなげる方策の確立に資する研究班」

後 援

千葉県医師会、千葉県歯科医師会、
千葉県薬剤師会、千葉県看護協会、
千葉県肝疾患相談センター

対 象

肝炎医療コーディネーター(肝Co)、
肝疾患に興味のある方、
肥満・脂肪肝でお悩みの方等

要事前申込 令和8年1月16日12時までに視聴登録して下さい。>

① 開会のご挨拶 千葉県健康福祉部疾病対策課長 荒木 会美

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_1sza56LeQh-VFrealZqQ

② 講演 「脂肪性肝疾患対策の未来像と多職種連携」

講師:佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科 教授 佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター センター長 高橋 宏和

司会:千葉県感染症対策審議会肝炎対策部会委員 肝炎情報センター室長
「肝炎ウイルス検査受検率の向上及び受診へ円滑につなげる方策の確立に資する研究班」代表 是永 匠紹

③ 質疑(時間有の場合)

④ 今後の千葉県肝Co養成・研修会予定・継続認定について



かんゾ～ちゃん
肝炎早期治療
サポートキャラクター

URL・QRコードへアクセスし、
名・姓・email address・お勤め先の都道府県・
職種・肝炎医療コーディネーター
取得有無をご入力(必須)のうえ、送信ください。
視聴に必要なアクセスコードが、
入力されたemail addressに配信されます。



千葉県肝炎医療コーディネーター(肝Co)のかたへ

- 受講すると肝Coの認定期間が延長されます(新しい認定証をお送りします)。
- 継続認定には、講義終了後のアンケートに回答に加え、
研修会中に表示されるキーワード(3か所)の入力が必要です。
- 視聴時間不足・非参加登録者は、継続認定が認められない場合があります。

日本歯科医師会生涯研修登録システム(Eシステム)「3単位」取得可能



研修会に関するお問い合わせ

国立健康危機管理研究機構 肝炎情報センター 肝疾患研修室 mail : kanzochan2018@gmail.com

肝Co認定に関するお問い合わせ先

千葉県健康福祉部疾病対策課感染症医療班 TEL : 043(223)2665 (平日9時~17時)

テーマ選定について：

B型・C型肝炎ウイルスが制御可能になっても、「脂肪肝」と診断される患者さんは我が国には20～25%存在、また「脂肪肝」の1/4が肥満ではないとの報告もあり、「太っていないから大丈夫」とは言えない時代となりました。

「脂肪肝」は、糖尿病・高血圧・脂質異常症などの生活習慣病の合併から脳梗塞・心筋梗塞・腎不全(透析)のリスク増加に留まらず、肝硬変・肝がんと進行し、肝炎医療コーディネーターは勿論、多くの国民に「知って欲しい」疾患です。

この2年間「脂肪性肝疾患」について継続研修会を行いましたが、今回は、総まとめとしてお話を頂き、参加者への理解が広がればと思い、講師に、佐賀大学 高橋教授をお呼びしました。今年度に教授となられた新進気鋭の先生ですが、この分野の世界的トップリーダーですし、分かり易くご講演頂けます。

質問にもできるだけお受けしますし、知識向上・自分の健康管理にも役立ちますので是非ともご参加を検討ください。

講師の紹介

講演：脂肪性肝疾患対策の未来像と多職種連携

現職：

佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科 教授
佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター センター長

趣味：

アウトドア活動全般、映画鑑賞



佐賀大学医学部
肝臓・糖尿病・内分泌内科 教授
佐賀大学医学部附属病院
肝疾患センター センター長

高橋 宏和
(たかはし ひろかず)

出身：

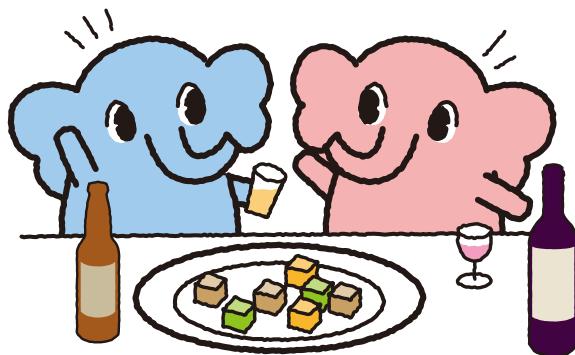
長崎県長崎市

略歴：

平成 14年 4月 佐賀大学医学部医学科卒業
平成 14年 5月 佐賀大学医学部附属病院 研修医
平成 15年12月 佐賀県医療センター好生館 研修医
平成 17年 4月 佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科 医員
平成 23年 3月 佐賀大学医学部内科 助教
平成 23年 3月 佐賀大学医学部大学院博士課程卒業(医学博士)
平成 24年12月 ハーバード大学医学部 ジョスリン糖尿病センターフェロー
平成 28年 4月 佐賀大学医学部 内科助教
平成 28年 8月 佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科 講師
令和元年 10月 佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科 診療准教授
令和 2年 4月 佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター 特任教授・センター長
令和 5年 5月 現職

資格：

日本肝臓学会専門医・指導医・評議員
日本糖尿病学会専門医・指導医・評議員
日本消化器学会専門医・指導医・評議員
日本超音波医学会専門医・指導医・代議員
日本内科学会認定医・指導医
米国糖尿病学会会員
米国肝臓学会会員
日本糖尿病インフォマティクス学会理事
日本医療戦略研究センター(J-SMARc) 理事



講演のポイントと参加者へのメッセージ：

ウイルス性肝疾患の対策が進む一方で、飲酒や生活習慣病に起因する脂肪性肝疾患＝SLDは世界的な課題であり、これを原因とする肝がんも増加しています。SLDは生活習慣改善のための継続した支援、中断のない受検や受療、ハイリスク者と市民の双方に向けた啓発活動など、これまでのウイルス性肝疾患対策での経験を活かしたメディカルスタッフ、肝炎医療コーディネーターの皆様の力が今こそ必要です。今後の20年間で、どれだけSLD肝がんを減らすことができるでしょうか。本講演が皆様の活動のヒントとなることを願いつつ、一緒に肝疾患対策の未来像を考えましょう。